

# Ocean's League 審判マニュアル

更新日 2011 年 1 月 21 日

大会開始前	<ul style="list-style-type: none"> <li>● 審判資格の取得・更新を期間内に行なう</li> <li>● 審判資格取得者がリーグの審判を行なう</li> </ul>
試合開始前	<ul style="list-style-type: none"> <li>● 審判時に必要なものを用意する</li> </ul> <p>1. 審判服 2. 笛 3. ワッペン 4. 時計 5. ペン 6. コイン・カード</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>● <u>暑さ (25℃以上) により、給水タイムを設けるので試合前に本部に確認する。</u></li> <li>● <u>5分前には本部まで集合し打ち合わせを行う。</u></li> </ul> <p>打ち合わせ内容</p> <p>I コート中央付近の判定 II 時間 (試合時間・給水タイム)</p>
試合開始にいたるまで	<ol style="list-style-type: none"> <li>1. 本部前において、選手数の確認を実施する。</li> <li>2. 本部前にてタッチライン上に並び、入場する。</li> <li>3. センターサークル前にて横に並び、本部・ベンチに向かって笛の合図で礼をする。主審からみて左側のチーム→右側のチームの順に審判・全ての選手に握手をする。</li> <li>4. コイントスを行い、エンドとキックオフを決める。</li> </ol> <p><b>【備考】</b></p> <p>ビブス (ゼッケン) を使用して試合を行なった場合、審判報告書への記入に関しては、メンバー表に記載されている番号を記入すること。</p>
試合中	<ul style="list-style-type: none"> <li>● 主審【第一主審・第二主審】について             <ul style="list-style-type: none"> <li>◆ 競技規則にのっとり、公平に判定を行なう。(プレーに関する全てのこと決定する権限は第一審が持つ)</li> <li>◆ 試合中に出血した選手を、速やかにフィールド外へ出す。止血を確認後、フィールドへ復帰させる。</li> <li>◆ 給水タイムを採用する場合、試合時間の中間ぐらいで、アウトオブプレーであり、どちらのチームにも公平な状況の場所で実施すること。</li> <li>◆ ハーフタイム時のボール管理</li> <li>◆ 不測の事故が起き主審の職務を続けられない場合は、1 審制にて再開する</li> </ul> </li> </ul>

試合終了

1. 試合終了の笛を鳴らし、両チームをセンターサークルに集めて並べる
2. 選手同士が向かい合い挨拶をする。前の人と握手をしてベンチに挨拶に向かわせる。  
(2010年度は相手ベンチへの挨拶はなしであったが 2011年度以降は相手ベンチへの挨拶をおこなってもよい)
3. 選手がフィールドから離れたことを確認してから審判もフィールドから離れる。
4. 本部で審判報告書に記入漏れがないように記入する。

## 2 審制の動き

